

「Ⅰ学期 終業式」

校長 野田 隆之

令和8年度も早いもので約4ヶ月が過ぎ、Ⅰ学期の終業式になりました。昨日の陸上競技大会も、真夏の暑い中、よくがんばりました。

さて、新たな学級で迎えた春からの生活、皆さんにとってはどんなⅠ学期だったでしょうか。先日の3年生の学年集会を見させていただきましたが、「全力」ということについての話がありました。皆さんは、このⅠ学期、やるべきことにしっかりと向き合い、全力で取り組むことができたでしょうか。上手くいってもいなくても、ここが成長のポイントなのかもしれません。

各学年の旅行的行事も予定通りに行えました。私は2年生の宿泊学習と3年生の修学旅行に同行させていただきましたが、どちらも正しい判断で行動する、盛り上がるときに盛り上がる、雰囲気自分たちでつくる、感謝をしっかりと表現する、全力で取り組むなど、仲間とともに生き生きと活動する姿や感謝する姿に触れることができました。いうなれば、「北都の誇り」を見せてくれたと感じています。

Ⅰ年生についても、同様に大きな成果があったと聞いています。改めて、行事の取組を通じた成長を感じています。

6月中旬からは中体連でした。今年も多くの競技の応援に行くことができ、皆さんのプレーを各会場で間近に見ることができました。チームで声を掛け合いながら全力でプレーする姿は本当に素晴らしく、とても誇らしく感じました。また、文化系の合唱部と吹奏楽部の発表はこれから行われます。一つでも上のステージで活躍できるよう、存分に力を発揮されることを期待しています。

一方、社会に目を向けると、今年はサッカーのワールドカップが、カナダ、メキシコ、アメリカ3カ国で開催されました。その日本代表から、39歳という年齢で5度目の大舞台に挑んだ長友佑都選手のエピソードをお話したいと思います。サッカー選手としてはベテラン中のベテラン。若い選手が多いチームの中で、彼はその経験と情熱でチームを鼓舞し続けたのだと思います。惜しくも日本代表はベスト32で敗退してしまいましたが、長友選手は大会を終えた後、こんな言葉を残しています。

「僕らの青春でした」

この言葉を聞いて、皆さんはどう感じたでしょうか。「青春」と聞くと、皆さんのように若くて、何かに夢中になれる時期を思い浮かべるかもしれません。しかし、長友選手は、自身のサッカー人生を振り返り、このワールドカップでの日々を「青春」と表現したのです。これは、年齢に関係なく、「本気で打ち込み、喜びや悔しさ、感動を味わう時間こそが青春である」という、私たちへのメッセージかもしれません。

長友選手は、批判を覚悟しながらも5度目のワールドカップに挑み、ピッチ内外でチームを支え、その姿はまさに「本気」でサッカーと向き合い、仲間と共に戦い抜いた「青春」そのものののだと思います。

皆さんは今、実際の「青春」の真っただ中にいます。勉強、部活動、友人との関わり、そしてこれから始まる夏休み。その一つ一つが、皆さんにとってかけがえのない「青春」のⅠページです。長友選手のように、どんな状況でも「本気」で向き合い、「全力」で挑戦すること。それが、皆さんの心を豊かにし、未来へと繋がる大きな力となります。先日の3学年集会の「全力」と通ずる話だと思います。

この夏休み、皆さんはどんな「青春」を過ごすでしょうか。

結びに、お願いします。何度も言われているかとは思いますが、交通事故、水の事故、レジャー型のトラブルなどには十分に気を付けてください。また心配事など、必要があれば遠慮なく連絡をください。健康と安全が何より大事です。そして、8月24日月曜日には、全員が揃って登校してきてください。

以上、有意義な夏休みとなることを期待して、校長先生からのお話といたします。

【中体連の結果報告】



【バレー】Aブロック・予選リーグ

対 札幌スパーク 0-2
対 八条 0-2 第3位
Aブロック・決勝トーナメント
対 新川西 0-2 敗退

【バドミントン】男子団体戦 敗退

女子団体戦 地区優勝(全市出場)
女子シングルス 3年:地区2位(全市ベスト16)
3年:地区3位(全市出場)

【剣道】男子団体戦 準優勝(全道大会出場)

女子団体戦 予選リーグ敗退
男子個人戦 3年、2年 ベスト16

【卓球】団体戦 グループリーグ敗退

【野球】中体連地区ブロック予選 準優勝

準決勝 対 稲積 3-1 勝利
決勝 対 八条 2-6 敗退

【バスケットボール】

男子 対 藻岩 51-57 敗退
女子 対 新川 85-15 勝利
対 八軒 77-37 勝利
対 稲積 84-23 勝利
対 澄川・八条 41-35 勝利
対 清田 37-40 敗退(ベスト8)

【ソフトテニス】

男子団体戦 予選リーグ優勝(全市出場)
準決勝 対 平岡緑 2-0 勝利
決勝 対 もみじ台 2-0 勝利
個人戦 3年ペア 予選ブロック優勝(全市出場)

【陸上競技】

3年 110mH 全道大会出場

【サッカー】全市出場

全市1回戦 対 琴似 1-0 勝利
全市2回戦 対 札幌大谷 0-7 敗退

「夏季休校日」に関わるお知らせ

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に、「夏季休校日」の取組を実施しております。

これに伴い、本校では、8月12日(水)～8月14日(金)までを夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。

なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(011-211-3855)にお問い合わせください。

「相談窓口周知カード」の配布にあたって

本校では、学校や家庭以外にも様々な相談先があることを生徒に周知し、不安や悩みをより相談しやすくする取り組みがあることを伝えています。

7月中旬に配布した右記のカードを参考にしながら、各家庭で様々な相談先があることをお子様と一緒に確かめていただくとともに、誰かに相談することの大切さについての指導に御協力いただきますようお願いいたします。

【相談先の一例(詳しくはカードの記載を御確認ください)】

■性暴力被害者支援センター北海道

TEL: 0120-8891-77(通話無料)

メール: sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp

■子どもアシストセンター

TEL: 0120-66-3783(通話無料)

メール: assist@city.sapporo.jp

■体罰・性被害相談窓口

TEL: 011-272-6034

メール: taibatsu.seihigai@city.sapporo.jp

■24時間子供SOSダイヤル

TEL: 0120-0-78310(通話無料)

